



小川中だより "燦々Ⅱ"

自主
感性
敬愛

No. 23 令和1年10月25日(金)発行 文責：いわき市立小川中学校長 津田 直人

<トイレの使用開始>

台風19号の被害から2週間になりました。今週の10月21日(月)にトイレ用の受水槽が復旧し、23日(水)には浄化槽が仮復旧しました。それに伴い23日(水)からトイレを使用できるようになり、24日(木)から時間割とおりに学校生活を送れるようになりました。

市教育委員会をはじめ業者の皆さんに、市内の災害対応で大変忙しい中、緊急に対応していただいた結果、通常の学校生活に戻ることができました。関わっていただいた皆さんに、改めて感謝いたします。

小川地区の復旧も徐々に進んでいるところですが、未だに断水しているご家庭もあります。また、床上・床下浸水となったご家庭では、元の生活に戻るまでにはまだまだ時間を要する状況だと思えます。環境が大きく変化し、疲れも溜まってくると思えます。1日の寒暖差も大きくなってきていますので、健康に留意されますよう、お祈りいたします。



<校地西側用水路>

<明日、夏井祭を開催>

先週から延期いたしました夏井祭ですが、規模を縮小した「合唱発表会」として、明日開催いたします。10月23日(水)に配付いたしましたお知らせのとおり、午後の開催から午前の開催へ変更となっています(小川小学校の学習発表会が延期となったため)。

日程等は次のとおりとなっています。多くの皆さんの来校をお待ちしております。

～ 8:00	登校	9:00～ 9:20	2学年合唱
8:00～ 8:05	学活	9:20～ 9:45	トイレ休憩・保護者入替
8:05～ 8:30	合唱練習	9:45～ 10:00	1学年合唱
8:30～ 8:45	体育館入場	10:00～ 10:25	トイレ休憩・保護者入替
8:45～ 9:00	開会式	10:25～ 10:50	3学年合唱
9:00～ 10:50	合唱発表会	※駐車場は職員駐車場、中庭をご利用ください。	
10:50～ 11:00	閉会式	※校地内は一方通行(入口は正門、出口は裏門)で	
11:00～ 11:15	生徒退場	お願いします。	
11:15～ 11:25	帰りの学活		
11:25～	生徒下校		
※係生徒は11:50下校予定			

<来週からは通常の日程で>

今週から、浄化槽が仮復旧し、トイレが使用可能となったため、通常通り6校時の授業を再開しました。また、水道も使用可能となったため、給食時のお盆洗いも再開しました。このため、来週からは清掃も通常通りに行います。

併せて部活動も再開しますが、校庭とテニスコートが使用できませんので、運動部の部活動でローテーションを組んで体育館を使用します。体育館が使用できない日は、校地内の使用できるスペースを使って、基礎トレーニングなどを行うようになります。

下校時間は、部活動がない生徒は16:05以降、部活動がある生徒は18:30完全下校となります。また、ノー部活デーの水曜日は、全校生徒が15:00完全下校となります。送迎時間の確認等をお願いします。

<家庭学習に関するアンケート結果について>

昨年度から実施している「家庭学習に関するアンケート」を今年度も実施しています。1回目は1学期の期末テスト後に、生徒及び保護者の皆さんを対象に実施しました。その結果の概要は次の表のとおりです。

これらの結果を見ると、1・2年生では、生徒の6割以上が家庭学習によく取り組んでいると考えていますが、保護者の評価は低いです。反対に3年生では、生徒の自己評価よりも保護者の評価の方が高いです。このことから、1・2年生の保護者は「まだまだできる」と考えている方が多いと思われます。3年生の保護者は「頑張っている方だ」と見ている方が多いと思われます。これを機会に家庭での学習について、ご家庭で話し合う機会を設けてみてはどうでしょうか。

<生徒の自己評価>

質問項目	肯定意見 (%)		
	1年	2年	3年
①具体的に学習計画を作成できた	85.7	72.4	45.5
②計画に従って十分に復習できた	85.7	60.3	42.4
③苦手な教科・内容を復習できた	76.2	69.0	57.6
④復習方法を工夫できた	69.1	67.2	48.5
⑤集中して学習に取り組めた	76.2	79.4	72.7

○学年が上がるにつれて、肯定意見が減少。
○特に、具体的に計画を立てて学習できている生徒が、3年生では50%をきっている。
○各学年とも、7割以上の生徒が集中して学習に取り組めている。

<保護者の評価>

質問項目	肯定意見 (%)		
	1年	2年	3年
①具体的に学習計画を作成できた	56.1	48.3	65.4
②計画に従って十分に復習できた	39.0	34.5	57.7
③復習方法を工夫できた	39.0	29.3	59.6
④集中して学習に取り組めた	48.8	43.1	60.3

○1・2年生では、生徒評価と保護者評価の開きが大きい(生徒評価の方が、肯定意見の割合が高い)。
○3年生では、「集中」を除いて、生徒評価よりも保護者評価の方が、肯定意見の割合が高い。
○1・2年生より、3年生の保護者の方が、肯定意見が多い。

<秋の全国交通安全運動から>

9月21日から30日にかけて、秋の全国交通安全運動が実施されました。その運動期間に全国で起きた交通事故等に関する新聞報道がありました。また、福島県内の過去5年間の交通事故に関する記事も併せて掲載されていました。その概要は次のとおりです。

<秋の全国交通安全運動>

- 運動期間中に交通事故で亡くなった方は89人で、統計が残る中で最も少ない。
※9日間で89人が亡くなった → 1日約10人が交通事故で亡くなった。
- 事故の件数は9,540件、負傷者は11,532人で、どちらも昨年より約1割減少している。
※どちらも9日間の数 → 1日約100件の交通事故と約1,150人の負傷者
- 年齢別では、亡くなった方の約4割が65歳以上
- 状態別では、歩行中30人、自動車乗車中27人、バイク乗車中21人、自転車乗車中11人
- 自動車乗車中に亡くなった27人のうち、16人はシートベルト不着用
- 福島県では、亡くなった方2人、負傷者94人

<県内過去5年間の自転車・歩行者の交通死亡事故>

- 自転車乗用者では41人が亡くなり、その約8割が道路交通法に違反していた。
※違反の内容は、安全不確認、車両の妨害、信号無視など
- 歩行者では140人が亡くなり、その6割が道路交通法に違反していた。
※違反の内容は、横断歩道がない場所での横断、飛び出しなど

日没も早くなり、部活動を終えて下校する時間には真っ暗です。また、部活動がない3年生が下校する夕暮れの時間帯(薄暮帯)は交通事故が多く発生する時間帯と言われています。その理由として、

- ①周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者などの発見がお互いに遅れてしまうこと
- ②距離や速度が分かりにくくなること

などがあげられます。自動車の運転者は早めにライトを点灯するとともに、歩行者や自転車の利用者は明るめの服を着用したり、反射材・ライトを活用したりして、自分の存在を周囲に知らせることが大切と言われています。気温も徐々に下がり、体の動きも鈍くなることもあります。交通事故の未然防止のために、事前に行えることはしっかり行っておくとともに、交通事故はいつでも起こりえるという意識で登下校をしてほしいと思います。※「薄暮帯」とは、日没時刻の前後1時間をいいます。

【来週の予定】

月 日	曜日	給食	おもな行事
10月28日	月	○	放送朝会 数学研究授業(5校時)
10月29日	火	○	高校説明会(5・6校時) SC・司書・ALT来校
10月30日	水	○	ノー部活デー 3年学力テスト ALT来校 AED講習会(教職員)
10月31日	木	○	ALT来校
11月1日	金	○	短縮授業 学校へ行こう週間 三者相談 ALT来校 安全点検
11月2日	土	△	特別支援教育総合作品展(ラトブ6階、～4日まで)